

大名美恵子です

東海村村松 2401-2 電話・fax 284-0761
携帯電話 090-3961-8578
E-mail toukai@oona-mieko.info

参院選

茨城選挙区予定候補招いて「お話し会」を開催



よろしくお願いします。

日本共産党茨城県
政策委員長 高橋誠一郎



「お話し会」は、4月23日、地域の皆様のご参加もいただき、にぎやかに行われました。はじめに高橋誠一郎さんから、自己紹介や、なぜ日本共産党に入ったのか、国政に挑みどんなことをやっていきたいと考えるのかなどのお話がありました。

現在 30 歳

高橋誠一郎さんは・・・

自然豊かな大分市で成長。自営で建築設計を営む父、リーマンショックで仕事が減り苦勞する姿が忘れられません。大分市で語り継がれる戦災孤児「ムッちゃん」の悲劇を学び、戦争は絶対にだめだと心に刻みました。

高校ではソフトテニスに熱中するかたわら歴史の面白さに魅せられ、社会の先生になろうと茨城大学に進学。在学中に、戦争に命がけで反対した日本共産党を知り、自ら入党しました。



先生をめざして
教育実習 (2014年)



原発差止判決の水戸地裁前
(2021年3月)

取材で触れたささやかな喜びを力にし、怒りの声をしっかりと代弁。あなたの声とねがいをまっすぐ国会に届けます。

取材にきていただきました。東海村には何度も

しんぶん赤旗の記者として、東海村には何度も取材にきていただきました。

しんぶん赤旗記者として、くらしや中小事業者の声、原発ゼロを求める運動、冤罪をなくすためにたたかい続ける当事者の取材を続けてきました。

コロナ禍の休業要請により、仕入れであふれかえった食材を前に「長年やってきたがもう辞めたくなくなった」という店主の悲鳴。高すぎる保険料に追われ「もう限界だ」とこぼした自営業者。賃金は上がらないのに物価と税金は上がる三重苦です。自己責任を強いる間違った自民党政治から、生きること希望が持てる社会に変えたい。

・・・参加者の声から・・・

東海村の課題としては、`原発の再稼働は絶体にダメ、というのがありますが、ぜひもっと力を入れて守り発展させてほしい政策として `農業問題、があります。

高橋さんとの「お話し会」を開きたいと思われる方、ご連絡ください。日程等の相談をしてみます。